
宮原歩
MIYAHARA AYUMU
触手女体
孕ませで
高飛車
サキュバスを
わからせる！




聞いたか？
また人間を
負かした…って
サキュバスは
負け知らずだな
ドン
ちょっと
ゴッ
オオオ
手柄一つ
上げられない
雑魚魔物共が
最上位の
サキュバスである
イライザ様の
道を塞ぐなんて
どういうつもり？
ゴゴゴ


噂をすれば
何とやらだ
イライザに
絡まれるなんて
ローパーも不憫だな
しっ
逆らったら
俺達もどうなるか…
ぱっ
全く…
下等な魔物
なのだから
私に示す
態度ってものが
あるでしょ？
例えば…
お手
とかね？
…そう


オオオ
サキュバスは
最上位に君臨する
魔物
搾精するだけの
エサにすぎない
人間に負けるなんて
他の奴らは
なんて雑魚
なのかしら…！
ヤヤヤ
それなのに
この私が…！
うぅ…
ギュ…


あっ
ついてないわ…っ
はぁ
はぁ
まさか女だけのパーティに出会うなんて…っ
……
うぅ…
逃走するのに魔力を使いすぎたわ…
もう動くのさえ辛い…っ
フーッ
フーッ
精液さえ飲めば…
すぐにでも回復するというのに…っ！
…あ
しゅ…


あそこから…
美味しそうな精の匂いがする…っ♥
ゴシャ
ハァ
ア
人間がいるの…？
ザ…
なんでもいい…
とにかく精液を…
ハァ
ア
精液…♥
人間♥
エサ…ぁ♥
ちょっと…
ア
ア
まさか…
ア
…は？
ピク…


触手……!?
ここってローパーの寝床だったの…?
…ちっ
なんて紛らわしい粘液の匂い…
ぬちゃ
私を無駄に期待させるなんてとんだ罪だわ…!
はぁ
ア
こっちはもうその気なのよ…!
にぎ
ちょっと触手貸しなさい
匂いが似てるなら魔力回復も見込めるかもしれないわ
にゅる
私に味わわれるなんて光栄に思いなさいよ
にゅる…


こんな
下等魔物の
粘液なんて
ぢゅる♥
ぢゅる♥
ぢゅる♥
いつもなら
絶対口になんて
しないのに
じゅぽっ♥
シコ
シコ
ア
ア
ア
ぺろ
ぺろ
ぺろ
あぁん♥
思ったより
どろどろで濃厚…♥
ぷちゃ
ぷちゃ
ぷちゃ
ぢゅるるる


な…っ
はぁ
はぁ
むにぃ…
何を
勝手に…
ぐぢゅっ♡
ぐぢゅっ♡
ぐぢゅっ♡
この下等生物がっ
身の程を
わきまえなさいっ
アンタ
なんか…っ
!?
!?


魔力が
回復していない…!?
この粘液
やはり人間の
精液とは別物…っ！
どこまでも
役立たずの雑魚め…っ
へ？
そんな…っ
へ？
ぬちっ
あっ
何
するのよっ
下等生物ごときが
見ていい身体では
ないのよ…っ
ビクッ
もにゅ
もにゅ
ビクッ
高貴な
サキュバスの…


美しい秘部を…
ぶるんっ
ぶるんっ
は…？
あ…
あぁあ…
そんな…


わだしの処女が…っ
ぼりゅっ!!
これまでどんな男も挿入を許さなかった私の高貴な処女があぁっ
ぼりゅんっ!!
男などただのエサにすぎない…
ありえない…
こんな…っ
下等な生物ごときにぃっ
許さないっ
ぐにぐに
アンタ必ず殺…っ
ぐにぐに


ぬちゃ
ぬちゃ
ビク
ビク
ぐちゅっ
ぐちゅっ
ぐちゅ
ガク
ガク
クチュ
クチュ
クチュ
クチュ
クチュ
んぢゅッ ほぉッ
おほッおオッ
おほぉッはァンッ
んぢゅッ ほぉッ
んぢゅッ はァンッ
ほぉッ
カクッ
カクッ
どちゅッ
どちゅッ
ビク
何なのこの状況は…っ
私どうしてこんな目にあっているの!?


見下していた
下等生物に
高潔な私の
処女を
散らされた
というのに…っ
アタマ溶けるほど
気持ちいいのぉお♥
はぁぁっ♥
マンコが
こすれて熱いいっ
触手のザラザラが
ぷりぷりのマン肉
ごりごりこすっていくっ♥
どろどろの精液が
火照ったヒダの中に
にゅるって入り込むぅっ♥


マンコかき回されるのっ♥
こんなにイイなんてぇえ♥
私は何てもったいないことをおぉ♥
子宮の入口をお
触手のザラザラ突起が当たっていくのがたまらないぃ♥
気持ちよくて
クリ勃起止まらないぃぃ♥
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぐぐぐ。
ヌプッ♡


あん
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
あん
許可するっ♥
このイライザを
イカせることを
許可してやりゅっ♥
あぁッ
あぁッ
ビクッ
ビクッ
ぶにぶにの
品のない触手で…
あッ
ぶるんっ
ぶるんっ
おっぱい
ぶるんぶるんっ♥
あぁ♥
脳ミソまで
揺すられるぅ♥
おぉッ
心地よく
イかせなさいいいっ♥
おぁッ
おぁッ
もにゅ
もにゅ
もにゅ
イッ
ぐっ!!


ぉ…ッ
ビグッ
ビグッ
ぉ…ッ
ぉ…ッ
ぉ…


ドクン
はぁ
…は？
ア
な…
え…？
びゅるるるるるるるるっ♡
ビュルルル


どういうつもりっ
この下等生物っ
ハァッ
ハァ
アンタごときが私に中出ししてもいいと思っているのっ!?
ふざけ…
ドクン…
ハァ
あぁ…あ
まさか…
ドクンッ
ドクンッ


まさか…
触手の子を孕ん…だ？
ドクンッ
ドクンッ
高貴な私の子宮の中で…
下等な触手が育っているなんて…ぇ♥
こんなことありえないいっ
嘘よっ
いやぁぁあ
ボボボ
このイライザが触手を産むなんて許されないいっ
何とかしなさいよぉ
こんなモノ早く私から消し去りなさいっ
ねぇっ!!
でないと…


あえて下手に出てやれば…
あ…そのっ
いや…ここは
い…今までの態度は謝るから…ぁ
すぁ
すぁ
ヘ？
教えて…お願い…っ♥
単細胞は何か答えるはず…っ
ホラ♥この媚メス顔が好きなんでしょ？
さっさと騙されろバーカ♥
でないとこの腹から汚い生物が…


う…
あぁぁあっ
破水して…
い…やぁぁあっ
産まれ…ちゃ♥
そんな…
これ…


ず
ず
子宮口が…っ
開いてきたあぁっ♥
ぶりぶりの
小さい触手がっ♥
さっきまで
処女だった
マン肉こすりながらっ♥
うねうね
動いて
産まれ堕ちるぅう♥
汚ない触手…
嘘嘘嘘…っ！
美しく高貴な
サキュバス
である
このイライザが…っ!!♥
産まれ！
ビクッ
ビクッ
ほおッ
おッ
おッ


触手出産
アクメえぇえ!?
♥♥
ありえにゃい…♥
こんなことぉ…♥
信じられないぃ…♥
下等な触手の出産が
気持ちいいなんて…へ♥


も…お
いいでしょお…？
出産まで
したんだからぁ…♥
ここから…
出て行って
あげりゅからぁ…♥
だから
これ以上…
孕みたく
ないっ…♥
頭おかしく
なりゅからぁ…♥
高貴なサキュバスで
いられにゃいからあ♥


なんで…？
また触手ちんぽ
入ってきてりゅ…ぅ♥
はァンッ
ビクッ
もう
イきたくない…っ♥
下等な触手なんか
いらにゃいのにぃ
ぷしゃっ
なのに
なんでぇ♥
母乳まで
でてるのぉお？♥
ぴゅ〜〜〜♥


ビクッ
ずちゅっ
ビクッ
ずちゅっ
びくっ
びくっ
かくん
かくん
ぶりっ
ぶりっ
やめなさいよぉっ♥
ジュポ
ジュポ♥
アンタたちを育てるつもりなんてないんだからぁっ♥
もう許してぇっ♥
もう産みだぐないっ♥
ばぢゅっ
ばぢゅんっ
カクッ
カクッ
あぁっ
あぁっ
ぴゅるっ
ぴゅっ♥
ぐぽっ♥
ぐぽっ♥
ぐぽっ
ぐっ
ぐっ
もうイぎだぐにゃいのおっ♥


わかったわよっ♥
アンタのことも
少しは
認めてあげるからぁ♥
だからもう
射精さないでっ♥
もう出産アクメ
いらにゃいい♥
えっ
何その形…っ♥
そんなので
敏感乳首
吸ったらぁ♥
勃起乳首で
母乳噴きアクメ
しゅるうぅ♥


どぷ…
どぷ
びく
びくん
びゅ～～～♥
ズリッ
ズリッ
はぁ～…♥
母乳とっ…♥
ぷしゃあッ
潮吹きっ…♥
わ…
私の身体っ…♥
どうなっちゃったのお…!?♥
マン肉
ビクビク
止まらないのお♥
また来るっ…♥


触手ザーメン
来ちゃうぅっ♥
またすぐ育って
出産アクメすりゅぅっ♥
嫌なのにっ♥
ちゅーしゅ♥
ぢゅぢゅ♥
私…
どこかで
期待しちゃってる…っ♥
ハー♥
ハー♥
ハー♥
来る来る来るぅ♥
マンコの中で
触手がだっぷり
膨れてきてりゅう♥
産後の
ゆるゆる子宮に…
ぐおおっ♥


妊娠確定
種付け
きちゃぁあああ♥
ごぽ…
ごぽ…
おほ…
ドロドロ
濃ゆ～い
触手汁がっ…♥
おおおん♥
イライザの
子宮を汚して
いくのおっ♥


お…ぁ♥
お腹膨れて…ぇ♥
成長はやぁぁあ♥
孕みアクメまだ終わってないのに…い♥
産まれりゅうううう♥


ビクッ
ビクッ
はーー
はーー
ビクッ
べちゃッ♡
ほ…お
二匹目…♥
下等生物の
兄弟が
私の腹から
ぶりゅんって…ぇ
おンッ
おヒッ
こんなぁ…♥
ビクッ
ビクッ
すごい
まだ
でてる♥♥♥


生み落とすのって
きもちいいっ…♥♥
もうダメ…
わたひ…♥
もどれにゃい…♥
産んだら
また挿入っ♥
射精されて
受精出産…っ♥
連続絶頂
ドブ漬け地獄っ♥
アナルまで
苗床に
なっちゃうぅぅ♥


ぶっとい
格下触手
汚ちんぽがあぁ♥
マンコとアナルを
ぞりぞりコスって
くりゅう♥
中の壁が
刺激されて
アタマ溶けりゅうう♥
触手セックスが
こんなに
気持ちいいもの
だってこと…
また
孕みたいっ♥
子種
産みつけてぇっ♥
出産アクメ
やめられないのほぉ♥
知らなかった
のほぉ♥


あっ
ヌチュ
ヌチュ
んあ
ビュルルル
おっ♡
おぉ
二穴同時に
触手子種汁きたぁあ♥
んや
は――ッ
こんなの
母性が
強制覚醒
されちゃうっ♥
ビュッ
ビュッ
ビュッ
メスの身体が
この子たちを
愛しちゃううっ♥
おほ♥
おッ♥
ぬ
ぱぁ♥


うふふ♥
はっ♥
むくむく
育ってきたぁ♥
はッ♥
お腹
苦しいのぉ♥
もう
生まれたいの？
おぁ
ポコ
下等生物らしく
せっかち
なんだからぁ…っ♥
はっ♥
ボコ!!
うそっ…
二人同時出産っ!?♥
はっ♥
ぶるる
はっ♥
ずりゅ
ずりゅ
やだ!?
生まれるっ♥
また来るっ♥
ボッ
ぼぼッ
ぼぼッ
出りゅ出りゅ
出てくりゅうっ♥
はッ♥
ぶーーーーー
はッ♥
もうこんなの
確実にっ…♥
あがっ♥
おッ
下等な触手たちの
苗床に
堕ちちゃうううっ♥♥


堕ちたくないのにぃ♥
またイっちゃうのおおっ♥
これは違うからぁ…♥
こんな二穴出産アクメなんて違うからぁっ♥
まだ私はっ…
高貴なサキュバスのイライザだからぁっ…♥


おッ♡
ビグ
ビグ
おッ
おッ
ビグ
おッ
身体っ
言うこと
聞かないっ…♥
ビクッ
はぁ
はぁ
ちょっと
休まないと…
そしたら
元の私に…っ♥
ビクッ
ビクッ
でもっ
アクメしゅごい♥
あと
一回だけなら…
えへへ♥
ビクッ
おッ
ねとぉ
気持ちいいのぉ♥
あへ
あへぇ♥
…んえ?
ビグ
はぁ
ア


きゃあぁあっ
な…っ 何をおっ
ぶるんっ
休憩するって 言ったでしょおっ
バタ
バタ
ぐぷんっ
下等生物が 私の言うことに 逆らって いいとでも
おぉぉんっ


んほっ♥
ずちゅ
ずちゅ
おっ♥
おっ
おっ
ぐりぐり
ぐりぐり♥
あっ♥
今はムリだからぁっ♥
イくのムリっ♥
いい加減にしなさいよっ
ここまでしていいと思って…っ
イッ


にゅる…
にゅる…
んほ…お
お…あ♥
う…っ
あ…
あ…♥
ビク
ビク
ビク


わかっちゃったぁ♥
私っ…もう堕ちちゃってるんだ♥
高貴なサキュバスなんかじゃないんだぁ♥
だったら私のやることはひとつ…♥
すぐに孕みイく雑魚マンコなのぉ♥♥

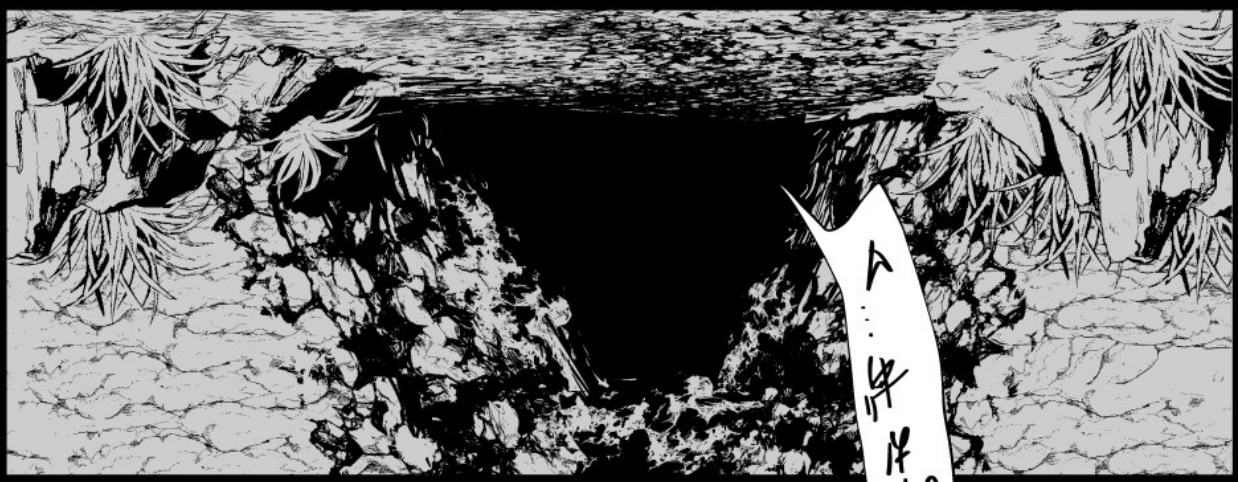

このイライザ…
やっと目が覚めましたぁ♥
きゅん♡
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
ぢゅぽっ
今までの無礼をっ…
どうかお許しくださぁい…♥


これからはぁ♥
あなた専用の
孕み袋として
お側でお仕え
させてくださいませ♥
はーっ♡
はーっ
あ゛っ♡
ぽっ♡
ぴゅっぴゅっ♥♥♥


おんっ♥
ビグ
ビグ
貴重な子種汁様を子宮でお迎えいたします♥
見ていてくださいませローパー様ぁ♥
ぶびゅっ
ぶびゅっ
ぶびゅっ
あなた様の子孫を孕むところを…っ
おぉッ
私めの苗床として悔い改める姿をっ…
おぉッ
おぉッ
お射精ありがとうございましゅう♥
ちゅぽんっ
どぶっ
おぉ♥
また産まれ…ぇえ


出産
あぁ
ぁぁ…


あ…
はぁ…♥
はぁ…♥
ああ…
寛大なお心
感謝いたしますぅ♥
はぁッ♥
はぁッ♥
これからも
生涯をかけて
子を孕み
生み落とします♥
あなた様の
忠実な従僕として…♥
お手♥
えへ…
えへへへ…♥




なぁなぁ！
聞いてくれよ！
どうした？
最近ローパーに会いに行ったんだけど…
そこにイライザが一緒にいてさ…！
そこで…
――…
――…
えええぇえ!?
マジかぁ？
あの偉そうなサキュバスがなぁw
はははっ
あらぁ？
お久しぶりね…♥


イライザはぁ♥
ローパー様の
触手おちんぽ
専属苗床従僕に
なりましたぁ♥
サキュバスとしての
人生終了して
ご奉仕させて
もらっていいます♥
ビグッ
ビグッ
ドクン…ッ♥
カクッ
カクッ
カクッ
あはぁ♥
また
たぁくさん
産まれちゃう♥♥

あとがき

はじめまして、こんにちは。宮原歩と申します。
普段は商業で、ティーアイネット社さんを中心に活動しております。

この度は　触手姦で高飛車サキュバスをわからせる！をお買い上げくださって
ありがとうございました！

少しでも楽しんでいただけたら幸いです＾＾

ご感想などいただければめちゃくちゃうれしいです！
同人活動は今後も続けていきたいと思っているので、応援してもらえると
とってもうれしいです(*＾▽＾*)

宣伝

既刊コミックス（紙媒体、FANZA、DLサイトなどで電子版も発売中です！）

奥付

X　@miyahara_ayumu

Pixiv @miyahara_ayumu


触手女体化で
イかせまくって
高飛車
サキュバスを
わからせる！